

平成 28 年度広報推進協議会 第 2 回会合

1. 日 時 平成 28 年 11 月 2 日 (水) 15 時 30 分～17 時 00 分

2. 場 所 国土交通省国土地理院 関東地方測量部 大会議室
(九段第 2 合同庁舎 8 階)

3. 議 事

(1) 平成 28 年度活動方針について (確認)

(2) 今後の具体的取組 (案) について

(3) その他

資料－1 広報推進協議会平成 28 年度活動方針
(平成 27 年度第 3 回資料－3 一部修正)

資料－2 当面の活動内容 (提案)

参考資料－1 平成 28 年度広報推進協議会第 1 回会合議事要旨

参考資料－2 測量のイメージアップのためのリーフレット (配布状況等)

参考資料－3 北陸建設界の担い手確保・育成推進協議会 HP

参考資料－4 企業訪問学習

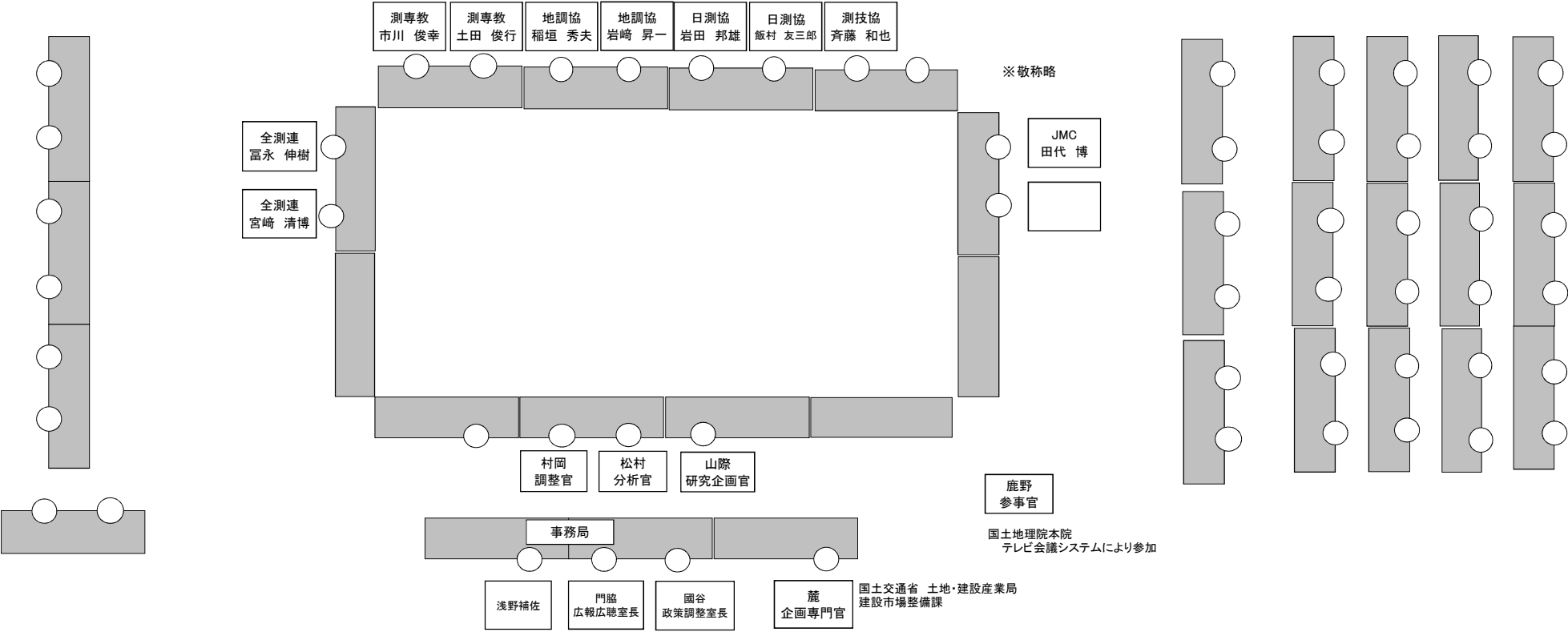
参考資料－5 リーフレット (G 空間 EXPO2016、第 49 回地図展 2016)

平成28年度 第2回広報推進協議会配席表

日時:平成28年11月2日(水) 15:30~17:00
場所:関東地方測量部大会議室

窓

スクリーン



出入口

出口

廊下

広報推進協議会構成員

宮崎 清博 (一社)全国測量設計業協会連合会 事務局長

富永 伸樹
〃
((一社)群馬県測量設計業協会 会長)

市川 俊幸 (一財)測量専門教育センター 事務局長

土田 俊行
〃
(中央工学校 教務部 土木測量系 学科長)

稲垣 秀夫 (一社)地図調製技術協会 業務執行理事

岩崎 昇一
〃 理事・事務局長

岩田 邦雄 (公社)日本測量協会 総務部長

飯村 友三郎 (公社)日本測量協会 測量技術センター
管理部長・測地検査部長

斉藤 和也 (公財)日本測量調査技術協会 専務理事

田代 博 (一財)日本地図センター 常務理事

松本 治夫
〃 総務部長

鹿野 正人 国土交通省国土地理院 参事官

松村 正一
〃 基本図情報部基本図情報更新
技術分析官

アドバイザー
鹿田 正昭 金沢工業大学 副学長

オブザーバー
麓 博史 国土交通省 土地・建設産業局 建設市場整備課 専門
工事業・建設関連業振興室 企画専門官

※ 敬称略

広報推進協議会平成28年度活動方針

1. 将来目指すべき姿(目標)

- ①国民一般に測量の意義や役割を正しく理解してもらう。
- ②就学、就職予定者にとって測量が魅力ある仕事として認知され、測量分野への進路選択を促す。
- ③測量技術者自身が、自分の仕事について誇りを持って、家族、友人、地域社会に広報することができるようになる。

2. 現状

- ①測量の本当の姿や重要性は、測量技術者や関係者などのごく一部の者にしか理解されていない。
- ②測量の意義や役割について、多くの国民に理解してもらえていない。

3. ターゲット

主なターゲットとして2つを想定。

- 1) 近い将来就職を考える高校生、大学生。
- 2) 国民全般

※ターゲットと取組(整理等)は別紙のとおり。

4. 平成28年度活動項目

- ①構成団体間の情報の共有
平成28年度の構成団体の広報活動計画を共有し、互いの視点を意識した広報活動連携、相乗りなどの展開を可能なものとする。
- ②測量の共通プレゼン資料の作成
構成団体に共通して用いることができるプレゼン資料を作成し、使用する。
- ③測量分野の広報取組方針の検討
国土を測る意義と役割を考える懇話会(平成28年度4回開催予定)の議論を受けて、測量分野における広報の方向性と有望取組項目を整理し、平成28年度内に取組方針を作る。
- ④継続的に会合を開催し、優良事例の紹介、他分野における広報の取組事例の学習、課題の共有と検討など実施する。

5. 取組の中・長期的な計画について

広報推進協議会の構成団体等が継続的に実施する核となる広報アクションを3年後(平成30年度末)までに確立・定着化させる

(例として、HPの立上げとコンテンツの充実化、構成団体相互が連携・共同した取組など)。

6. 平成28年度これまでの活動と今後のスケジュール

H28. 5 (第2回国土を測る意義と役割を考える懇話会)

H28. 6 (「測量の日」関連行事)

H28. 7 広報推進協議会第1回会合

- ・平成27年度取組の成果報告
- ・構成団体の平成28年度広報活動の取組について
- ・広報推進協議会の今後の取組について

- H28. 9 (第3回国土を測る意義と役割を考える懇話会)
- H28. 11 広報推進協議会第 2 回会合
- H28. 11 (G 空間EXP02016) (第49回地図展2016)
- H28. 12 (第4回国土を測る意義と役割を考える懇話会) (予定)
- H29. 1 広報推進協議会第 3 回会合 (予定)
- H29. 3 広報推進協議会第 4 回会合 (予定)

ターゲットと取り得る手段について(整理)

手 段 ターゲット(人口)		教 育			リクルート				マスコミ
		出版	子供地図教室	職場体験	職場紹介	デジタルコンテンツ	親の説明会	インターンシップ	
小学生	668万人	◎	○(高学年)	◎	×	×	×	×	×
中学生	354万人	△	△	◎	×	×	×	×	△
高校生	293万人	×	×	◎	△	△	×	×	○
工高、農高、高専	39万人	×	×	×	◎	◎	×	◎	○
大学生	287万人	×	×	×	◎	◎	×	◎	◎
大学院生	26万人	×	×	×	◎	◎	×	◎	◎
親(高校～大学)	1,000万人	×	○	△	×	△	○	×	◎
一般	12,660万人	×	△	×	×	△	△	×	◎
取組事例・示された観点		・学研に依頼 まんがひみつ文庫 の「まんがでよく わかるシリーズ」 3,240万円で請け負 い、25,000部の冊 子は全国の小学校 図書館・公共図書 館に配付。 (宮崎構成員)	・等高線の理解を 目的として実施。 親子で参加し、行 事は盛況。 今後、参加した子 の意識変化等の フォローアップ調 査が必要。 (田代構成員)	・NPO法人学校サ ポートセンター 修学旅行時に企 業、官公庁とマッ チングして職場体 験を実施。 (稲垣構成員) ・(公財)日本修学 旅行協会も相談先 になり得る。 (田代構成員) ・JTB 修学旅行、校外学 習をはじめとする 各種学校行事など の提案サービスあ り。	・授業(出前) 大学等を対象にし た建設関連業説明 会を実施。今後は 業団体が自立して 実施する方向を模 索 (水草オブザーバー) ・群馬県内の工 高、農高で出前講 座を実施(愛測協 成のDVDを活用) (群測協)	・新入学生の6～7 割はHP、SNS、 Facebookで大学を 知ったと回答(金沢 工大)。 (鹿田アドバイザー) ・HP、SNS、 Facebookなどは不 特定多数に瞬時に 発信可能だが、忘 れられやすい (土田構成員) ・企業情報の入手 先ランキングは、 説明会、web、パン フの順。動画、SNS は意外に低い。 (水草オブザーバー)	・都内のある大学 大学では親限定の 企業説明会も存在 する。。 (水草オブザーバー) ・ノウハウが足りな いので、今後長期的 に取り組むべき課 題。	・春先に開催すれ ば、行き先選定の 参考になる。 (水草オブザーバー)	・マスコミが取り 上げれば、効果は 大きい。間違っ た情報も伝わるお それもある。 (鹿田アドバイザー) ・建設専門紙は地 理空間情報につい て、分かりやすい 説明を求める声がある。 (岩田構成員)
広報推進 協議会が 主導する 活動とし ての要件	僅少の経費で実施可能	×	○	○	○	△	○	△	○
	各団体共通して実施可能	△	×	○	○	○	○	○	○
	全国的どこでも実施可能	△	×	△	△	○	×	○	○
	目に見える効果が期待できる	△	○	○	○	○	○	○	△

注１ 第１回、第２回の広報推進協議会の議論をもとに事務局作成

注２ ターゲット対象の適性については、◎、○、△、×の順で定性的に評価した

注３ 広報推進協議会が主導する活動としての要件の適性については、◎、○、△、×の順で定性的に評価した

当面の活動内容（提案）

平成 28 年度活動方針に基づき、以下のとおりの活動を提案する。

（１）広報推進協議会のホームページ構築

○目的：国民への広報ツール及び構成団体間の共有ツールとして、
広報推進協議会のホームページを立ち上げる。

○ターゲット：国民全般

●検討事項及び課題：

- ・ホームページの必要性
- ・Web サーバの設置、管理
- ・HP コンテンツの内容

（２）広報用動画（ビデオ）の作成

○目的：測量業界のイメージアップに役立つ動画とする。
パンフレット等よりも視覚的にわかりやすく、一層の広報効果が期待で
きる。

○ターゲット：国民全般

●検討事項及び課題

- ・広報効果と必要性について
- ・動画の内容・構成の検討
- ・作成経費について

（３）リーフレットの更新

- ・更新の必要性
- ・更新経費について

（４）その他

- ・各構成団体からの提案事項等について

広報推進協議会 平成28年度第1回会合（議論の要旨）

日時：平成28年7月15日（金）13:00～14:30

場所：国土地理院関東地方測量部 大会議室（8F）

出席者：

全測連 宮崎事務局長、富永群馬県測量設計業協会会長
測専協 市川事務局長、土田中央工学校学科長
地調協 稲垣業務執行理事
日測協 岩田総務部長、飯村測量技術センター管理部長・測地検査部長
測技協 斉藤専務理事
JMC 田代常務理事、松本総務部長
地理院 鹿野参事官、松村基本図情報更新技術分析官
（アドバイザー）
金沢工業大学 鹿田副学長

1. 平成27年度の取組の成果報告

測量のイメージアップのためのリーフレット作成、配布状況について事務局から説明があった。

2. 構成団体の平成28年度広報活動の取組の紹介

広報活動について各構成団体から説明

- ・現場でアンケート調査を実施した、地図に対して興味を持つ方がどれ位だったか集計して考察を加えたものを子息等に情報提供したいと考えている。
- ・最近では小中学校、高校では、実際に測量の機械を持ち込んでの出前講座的なものが多くなってきている。

3. 広報推進協議会の今後の取組について

- ・協議会の活動として議論するだけでなく、実際に動くものを作るというのが大事、情報を集約して一覧性がある形で示すというのはいかがか。
- ・母親が測量に対する偏見があり、理解していないという事が問題である。
- ・県測協が測量業界を紹介するビデオを作った、新潟県測量設計業協会のHPで公開されている。
- ・中長期的な計画を立て、その中で何ができるか考えていかないと、この場で報告して終わってしまう。
- ・何かをやって輪を広げていくという整理をしないとまとまりがつかなくなる。例えば国土地理院のHPなどを軸にしてイベント情報のリンクを張るなど共有を図っていくというのを手始めにやっていくのはどうか。
- ・一つのキーワードを決めてそれに対して個々が持っているノウハウを集めた物を作っていくというのも一つの手かなと思う。
- ・大河ドラマで測量を扱っていただくというのを広報推進協議会で、例えば後援や協賛などを行っても良いのでは。
- ・測量という現場で、あんな仕事なんだというイメージを払拭するためには、現場で測ってきた情報をコンピュータの中で解析して視覚情報に変えたり、防災の予防するということも含めて測量事業だと言わなければいけない。

4. 3に対する整理

- ・イベント情報等を集約できるような物を作る。例えば地理院HPの中に広報推進協

議会のページを作成する。

- ・ノウハウを集めたマニュアル本的な物を作成する。
- ・マスコミで取り上げられるような方法を考える。
- ・中長期的な計画を立てる。

（今の段階で考えられるテーマ、課題を絞って、それを整理した上で、5ヶ年なら5ヶ年くらいの中で、今年はこれでどうかという提案を事務局からさせていただく。）

○測量のイメージアップのためのリーフレット

配布内訳

構成団体名	配布部数	主な配布チャンネル・配布行事など
全測連	10,000	会員配布、測量の日関連行事等
測専教	5,000	測量専門学校9校（学校説明会等で配布） 5/30 2,000追加
地調協	1,000	会員配布、測量の日関連行事、研修会等
日測協	5,000	G空間エキスポ、測量の日関連行事等
測技協	2,500	会員配布、技術発表会・講習会等
JMC	1,000	夏休み地図教室、マップリーダー研修会、地図倶楽部、地図地理検定等
地理院	5,500	国土地理院報告会、測量の日関連行事、予備（事務局保管）
合 計	30,000	

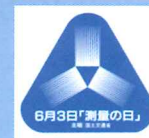
国土地理院地方測量部内訳 合計 3,000枚

北海道	200	東北	200
関東	200	北陸	100
中部	200	近畿	200
中国	200	四国	300 (5/27 100追加)
九州	1,200 (7/25 1,000追加)	沖縄	200

国土地理院在庫数 10月末現在 約1,700枚 （予備として事務局保管分を含む）

国土地理院 配布行事及び枚数

6/8	第45回国土地理院報告会	300枚
7/3	2016「測量の日」特別企画地	500枚
8/26.27	市の就活イベント（九州地方測量部）	1,000枚



舞台は地球！

地球の姿を測り、描き、暮らし、仕事に役立てる測量のしごと。

**わたし達と一緒に仕事しませんか？
待ってます！**

広報推進協議会（測量分野）

このリーフレットは「測量の日」実行委員会の協力を得て作成しました。

幅の広がる測量の仕事の世界 ― 先輩からの一言 ―

測量技術者のしごとは、着目する場所の位置を正確に測る「国土を測る」しごと、測った位置を地図にする「国土を描く」しごと、防災に役立てる「国土を守る」しごと、測量でわかった知識やメッセージを国民や若い世代に伝える「国土の姿を伝える」しごとに広がっています。それぞれの仕事に携わる先輩からの一言を紹介します。

国土を測る



増田 侑希子
アジア航測 (株)

仕事の概要と一言メッセージ

MMS (車載型レーザ計測システム) の計測及びデータ処理を担当しています。現在 MMS は全国自治体の公共測量にも用いられ、防災など幅広い分野で活用されています。社会の安全を支える上で、責任感を持って業務に取り組んでいます。

国土を守る



和久津 龍太
国際航業 (株)

仕事の概要と一言メッセージ

災害発生時には航空機や UAV (無人航空機) 等を用いて撮影・計測し被災状況を把握します。自然災害による被害の軽減や防災対策に活用するハザードマップを作成し、安心して暮らせるための「国土を守る」仕事にやりがいを感じています。

国土を描く



小林 祐太
朝日航洋 (株)

仕事の概要と一言メッセージ

航空写真から地図を作る仕事をしています。測量で作る地図は、ハザードマップやスマートフォンで使う地図データにもなる高精度なものです。このように幅広く社会に貢献できる仕事に日々やりがいを感じています。

国土の姿を伝える



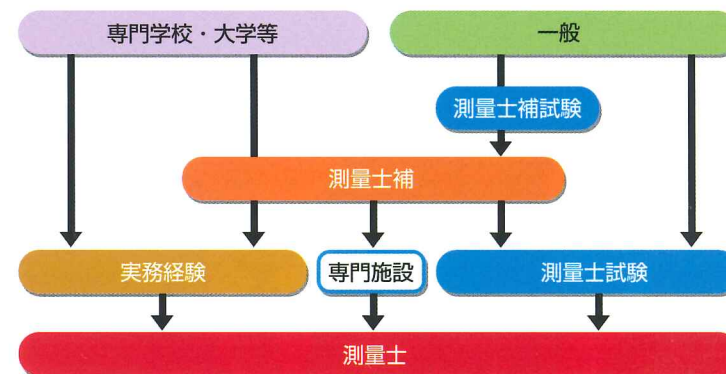
森野 雄太
(株) パスコ

仕事の概要と一言メッセージ

公共向け統合型 GIS の構築から運用保守を担当し、顧客の要求を満たすシステム作りに日々取り組んでいます。測量は現場での実測だけではなく、測量成果をもとにソリューションを提供する仲間をお待ちしています。

測量のプロになるには

測量の国家資格 (測量士・測量士補) は測量法で規定されています。測量士・測量士補になるには次の図のような方法があります。そのなかでも測量専門学校や認定を受けた大学を卒業して、測量士補の資格を取得後、実務経験を経て測量士となるケースが大多数となっています。



測量のプロのキャリアパスについて

測量士になった後は、測量に従事して経験を積んでいきます。測量には国や公共機関が行う測量と民間企業が行う測量があります。技術士や他の資格などを活用し、測量と他の分野とを組み合わせた高度なサービスを提供する技術者もいます。長じては管理職や企業経営者として測量に携わる人もいます。大学や学校の教員や研究者として後進を指導したり新技術を開発する人もいます。更に、公務員として測量の実務に就くことや測量士ならではのセンスを生かしてインフラ整備その他の行政分野で活躍するルートもあります。

測量分野の広報推進協議会について

測量の役割や重要性等について、多くの皆様にご理解いただき、関心を持っていただくために 2015 年に発足した団体です。測量にたずさわる産学官の関係者が一体となって取組の推進を図っています。構成員は以下のとおりです。

(一社) 全国測量設計業協会連合会 http://www.zensokuren.or.jp/	〒162-0801 東京都新宿区山吹町 11-1 測量年金会館 8 階	03-3235-7271
(一財) 測量専門教育センター http://www.disclo-koeki.org/05b/00813/	茨城県つくば市栗原山尻 3514-20	029-875-4217
(一社) 地図調製技術協会 http://www.chichokyo.jp/	東京都文京区白山 1-33-18 白山 NT ビル	03-3815-9110
(公社) 日本測量協会 http://www.jsurvey.jp/	東京都文京区白山 1-33-18 白山 NT ビル	03-3815-5751
(公財) 日本測量調査技術協会 http://www.sokugikyo.or.jp/	東京都新宿区高田馬場 4-40-11 看山ビル 9F	03-3362-6840
(一財) 日本地図センター http://www.jmc.or.jp/	東京都目黒区青葉台 4-9-6	03-3485-5411
国土交通省国土地理院 http://www.gsi.go.jp/	〒305-0811 茨城県つくば市北郷 1 番	029-864-1111

表紙のモデルは左から 白井 優衣 (三陽技術コンサルタンツ (株))、柄澤 孝和 (アジア航測 (株))、東野 紫 (株) パスコ)、山崎 裕史 (株) 八州)、加藤 未亜 (国際航業 (株))

国土交通省 北陸地方整備局
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism Hokuriku Regional Development Bureau

[TOPへ](#)
[サイトマップ](#)
[文字サイズ変更](#)

[防災情報](#)
[地域・まち・住まいづくり](#)
[技術・建設産業](#)
[河川](#)
[道路](#)
[港湾空港](#)
[営繕](#)
[用地](#)

河川・道路ライブカメラ

[河川ライブカメラ](#)
[道路ライブカメラ](#)

防災リンク

- 河川水位
- 道路規制
- 沿岸海洋情報
- XRAIN(高性能レーダー雨量計ネットワーク) **NEW**
- ダム防災情報提供システム
- 浸水想定区域図(想定最大規模) **NEW**

目的別メニュー

- 活力ある地域づくり
- 住民参加型プロジェクト
- 暮らしと環境
- 防災と安全
- お役立ち情報
- 情報公開

災害・防災情報

[一覧](#)

2016年 2月 7日 13時00分

[其他災害\(危機管理\)](#)
[注意体制](#)

台風10号に伴う豪雨に対する北陸地方整備局の対応はこちら

記者発表

[一覧](#)

- 【10月17日】高田河川国道事務所
国道で『違法トラックの合同取締り』を実施！【PDF:191KB】
- 【10月17日】新潟国道事務所
姥ヶ山ICの現場で職場体験【PDF:493KB】
- 【10月17日】北陸技術事務所
～バリアのないまちづくりの大切さを学ぶ～バリアフリー体験学習を実施します 新潟市立鳥屋野小学校4年生139名が体験【PDF:590KB】
- 【10月14日】港湾空港部
首都直下地震を想定 代替輸送訓練開催【PDF:643KB】
- 【10月14日】信濃川下流河川事務所
信濃川の柳はおいしいですか？ ～マリンピア日本海に柳の枝葉を提供します～【PDF:174KB】

新着情報

[一覧](#)

- 【平成28年10月13日】「河川協力団体指定の募集について」を更新しました。 **NEW**
- 【平成28年10月13日】「海岸協力団体指定の募集について」を更新しました。 **NEW**
- 【平成28年10月13日】第2回北陸橋梁保全会議の技術展示の出展者リストを掲載しました。 **NEW**
- 【平成28年10月13日】第2回北陸橋梁保全会議の報文発表プログラムを掲載しました。 **NEW**
- 【平成28年10月13日】【建設業許可・変更届】平成28年11月1日以降に使用する様式を掲載しています。法人番号の記入が必要になる様式があります。 **NEW**
- 【平成28年10月13日】入札公告を掲載しました。(物品・役務) **NEW**
- 【平成28年10月 5日】平成29・30年度地方整備局等に係る定期の資格審査申請について(建設工事及び測量・建設コンサルタント等業務)

トピックス

北陸地方整備局(港湾空港部を除く)では、平成28年10月1日から入札公告を行う物品役務の一般競争案件について、『電子調達システム(GEPS)』に移行

[電子調達システム\(GEPS\)の導入について](#)

ピックアップ情報

- 入省案内
- 北陸地整がスめる！現場見学ガイド
- 道の駅
- 北陸圏広域地方計画(国土形成計画)
- 入札契約情報
- 公共工事の品質確保
- 整備局の紹介

北陸建設界の担い手確保・育成推進協議会

Facebook

facebook 運用方針

緊急道路情報メール配信サービス

携帯版ホームページ(防災)

http://www.hrr.mlit.go.jp/i/

問い合わせ窓口

- 各種相談窓口
- 各事業・施策別窓口

北陸地方整備局について

- 業務内容
- 組織図・幹部職員一覧表
- 人事情報
- 整備局各課電話番号
- 整備局案内
- 管内各事務所の紹介

地方創生の拠点に！地域を元気にする「道の駅」(観光・本物の知りたてのスポット！(国定公園・県立公園・県立公園))

現場の動画～現場の様子を紹介～

地域の最新情報誌

北陸の建設技術

XRAIN (広域監視)

全国の水辺自衛隊員等

ETC20

災害情報普及支援室

建設現場へGO！～未来をつくる君たちへ～

手づくり郷土賞

北陸雪害対策技術センター

第2回 北陸橋梁保全会議

お出掛けの前に雪みちの情報を確認！

北陸 I C T (情報化施工)

地方創生 萬相談窓口

営繕 工事関連情報

北陸地方整備局 i-Construction

電子調達(GEPS)

国土交通省北陸地方整備局 [案内図はこちら]

〒950-8801 新潟県新潟市中央区美咲町1-1-1 電話 025-280-8880

[ご利用上の注意](#)
[リンク・著作権](#)
[プライバシーポリシー](#)

MLIT

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

Copyright(C)2001- 2016 北陸地方整備局 All Rights Reserved.



北陸建設界の 担い手 確保・育成 推進協議会

NEWS & TOPICS

NEW 2016/10/4
平成28年10月の担い手カレンダーを掲載しました。

2016/8/29
平成28年9月の担い手カレンダーを掲載しました。

2016/7/7
平成28年度インターンシップ情報【新潟県】(H28.7.7時点)を更新しました。

2016/6/17

設立趣旨 **構成員** **取組内容** **活動履歴**

設立 趣旨

産学官が一体となって、 取組みを推進していく

北陸地方における建設界では、少子高齢化の進展や労働人口の減少に加え、近年の建設投資の大幅な減少による受注競争の激化等により、建設業者数や建設業就業者数も減少しており、とりわけ離職者の増加や若年入職者の減少等の厳しい状況に直面している。また、これらの状況については、これまで建設界の持つ魅力を建設界全体として発信することや建設界に対する好印象を醸成することが、うまくできてこなかったことも主因の一つと考えられる。

このような状況下においては、将来にわたる社会資本の整備・維持管理及びその品質確保や、冬期の除雪を含む災害時の対応等を通じた地域の維持等に支障が生じることが懸念されることから、地域における担い手の確保・育成は極めて重要な課題となっており、平成26年には、「公共工事の品質確保の促進に関する法律」、「建設業法」「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」のいわゆる担い手三法が改正され、建設工事の担い手の育成と確保について、建設業者団体や国等の責務が明確化されたところである。

上記をふまえ、北陸地方における建設界の担い手をめぐる現状や課題に関する認識を共有し、建設界の担い手不足に対し、建設関係団体、教育機関、関係行政機関等が一体となって担い手の確保・育成の取組みを推進することを目的としたプラットフォームとして、「北陸建設界の担い手確保・育成推進協議会」を設置する。



北陸建設界の担い手確保・育成推進協議会

事務局:国土交通省 北陸地方整備局 企画部・建政部
〒950-8801 新潟県新潟市中央区美咲町1-1-1
TEL:025-280-8834 FAX:025-280-8835





構成員

建設界の担い手確保・育成を推進していく意志を有する

協議会は、建設産業団体、関係行政機関、教育機関等で、建設産業の担い手確保・育成について、実績、知見、能力を有し、今後の担い手確保・育成を推進していく意志を有する以下の団体等により構成しています。

北陸建設界の担い手確保・育成推進協議会構成員（平成27年3月現在）

- ・（一社）日本建設業連合会
- ・（一社）新潟県建設業協会
- ・（一社）富山県建設業協会
- ・（一社）石川県建設業協会
- ・（一社）建設コンサルタンツ協会
- ・（一社）新潟県測量設計業協会
- ・（一社）富山県測量設計業協会
- ・（一社）石川県測量設計業協会
- ・北陸地質調査業協会
- ・（一社）日本道路建設業協会北陸支部

- ・新潟大学
- ・長岡技術科学大学
- ・富山大学
- ・富山県立大学
- ・金沢大学
- ・金沢工業大学
- ・長岡工業高等専門学校
- ・石川工業高等専門学校
- ・新潟工業高等学校
- ・新発田南高等学校
- ・富山工業高等学校
- ・小松工業高等学校
- ・金沢市立工業高等学校

- ・新潟労働局
- ・富山労働局
- ・石川労働局

- ・北陸地方整備局
- ・新潟県
- ・新潟県教育委員会
- ・富山県
- ・富山県教育委員会
- ・石川県
- ・石川県教育委員会
- ・新潟市

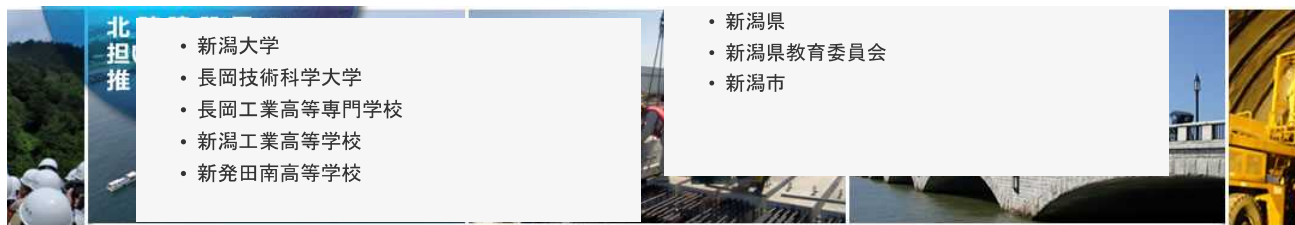
（順不同）

地域における特定の課題等について検討を行うため、新潟、富山、石川の各県に部会を設置します。

新潟県部会

- ・（一社）日本建設業連合会
- ・（一社）新潟県建設業協会
- ・（一社）建設コンサルタンツ協会
- ・（一社）新潟県測量設計業協会
- ・（一社）新潟県地質調査業協会
- ・（一社）日本道路建設業協会北陸支部

- ・新潟労働局
- ・北陸地方整備局
- ・建設部
- ・信濃川河川事務所
- ・新潟国道事務所
- ・北陸技術事務所



- 新潟大学
- 長岡技術科学大学
- 長岡工業高等専門学校
- 新潟工業高等学校
- 新発田南高等学校

- 新潟県
- 新潟県教育委員会
- 新潟市

(順不同)

富山県部会

- (一社)日本建設業連合会
- (一社)富山県建設業協会
- (一社)建設コンサルタンツ協会
- (一社)富山県測量設計業協会
- 富山県地質調査業協会
- (一社)日本道路建設業協会北陸支部

- 富山労働局
- 建政部
- 富山河川国道事務所
- 富山県
- 富山県教育委員会

- 富山大学
- 富山県立大学
- 富山工業高等学校
- 桜井高等学校
- 高岡工芸高等学校

(順不同)

石川県部会

- (一社)日本建設業連合会
- (一社)石川県建設業協会
- (一社)建設コンサルタンツ協会
- (一社)石川県測量設計業協会
- (一社)石川県地質調査業協会
- (一社)日本道路建設業協会北陸支部

- 石川労働局
- 建政部
- 金沢河川国道事務所
- 石川県
- 石川県教育委員会

- 金沢大学
- 金沢工業大学
- 石川工業高等専門学校
- 小松工業高等学校
- 金沢市立工業高等学校
- 翠星高等学校
- 羽咋工業高等学校

(順不同)

Copyright(C) 2016 北陸地方整備局 All Rights Reserved.
本サイトに掲載されている記事・写真・図表などの無断転載を禁じます。



取組内容

担い手確保を進めるための具体的な取組を実施

建設界の担い手確保を進めるためのコンテンツを以下にまとめました。

本コンテンツでは、若者が建設界の魅力を理解してもらうことに当面の重点を置くこととし、必要に応じて所要の追加・修正を行うとともに、具体的な取組について検討を進めて参ります。

取組内容

○ 土木・建築系学生へのアプローチの強化

1. 実習プログラムの充実

↑ 詳細を開じる

1) 構内実習プログラムの充実

測量実習、左官作業、重機運転などにおいて、建設業協会等が資機材を提供し、社員や職人が生徒を直接指導する実習を行う

2) 現地実習プログラムの充実

実際の工事現場等をフィールドとして提供し、測量や丁張り等の作業を生徒に体験してもらう

3) 現場見学会の工夫

発注者だけでなく現場代理人等が説明することや、先輩(学校のOB)、若手および女性の技術者等が活躍する現場を見せるなどの工夫を凝らす
※文化祭等の父母・父兄が参加するイベントにも積極的に協力

2. 座学・講義等の充実

▽ 詳細を見る

3. 建設界における情報共有

▽ 詳細を見る

○ 上記以外の学生等へのアプローチの強化

4. 小中学生、普通校高向けのメニューを、官民共同で検討

5. 父母・父兄が参加する現場見学会の開催



本協議会での活動内容について随時、掲載していきます。

協議会の履歴

平成28年 3月24日	平成27年度 北陸建設界の担い手確保・育成推進協議会
平成28年 2月 2日	新潟県部会を開催
平成28年 2月 1日	富山県部会を開催
平成27年 6月23日	新潟県部会を開催
平成27年 6月19日	富山県部会を開催
平成27年 3月17日	第2回 北陸建設界の担い手確保・育成推進協議会を開催

活動履歴

平成27年10月31日	新潟工業高等学校の保護者と現場見学会及び意見交換会を実施
平成27年10月24日	新潟工業高等学校の文化祭に出展
平成27年10月22日	長岡高専の学生、職員30名が工事現場を見学しました。
平成27年10月16日	『けんせつフェア北陸in金沢』活動報告
平成27年08月22日	『平成27年度「親子で見学会」』を開催しました。
平成27年07月28日	『学生への建設コンサルタント業務説明会:長岡技術科学大学』を開催しました。

インターンシップ情報

本協議会に参加している機関・団体のインターンシップ情報を掲載しています。実習内容の詳細や受け入れを希望する場合は、各機関・団体のホームページをご覧ください。不明な点がございましたら、一覧表の各問い合わせ先にご連絡ください。(掲載している受け入れ時期(期間)以外の実施については、お問い合わせください。)

平成28年度	新潟県内の情報	(H28.7.7 時点)
平成27年度	新潟県内の情報	(H27.5.20 時点)
	富山県内の情報	(H27.5.22 時点)
	石川県内の情報	(H27.5.22 時点)
	山形・福島・長野・岐阜・福井県内の情報	(H27.5.13 時点)



【活動履歴】 協議会の履歴

[協議会履歴](#) > [協議会](#)

平成28年3月24日 平成27年度 北陸建設界の担い手確保・育成推進協議会

○ 議事要旨

3月24日(木)、産学官が連携した「平成28年度 北陸建設界の担い手確保・育成推進協議会」を開催し、2月に開催した3県部会(新潟・富山・石川)からの報告等を踏まえて、意見交換を実施しました。

担い手協議会での取り組みをどのように進めて行くべきか議論を行い、平成28年度の個別の活動に反映します。



○ 配付資料

- 議事次第 (116KB)
- 配席図・出席者名簿 (171KB)
- 設立趣旨 (196KB)
- 規約(案) (280KB)
- 各県労働局から情報提供 (8,485KB)
- 取り組みについて (18,690KB)
- 各機関からの議題及び報告事項 (13,234KB)
- 平成28年度の活動予定(新たな取り組み等) (3,451KB)
- 各機関からの提案議題 (309KB)
- 協議会の進め方 (138KB)
- 管内事業研究発表会開催案内 (709KB)

平成27年3月17日 第2回北陸建設界の担い手確保・育成推進協議会を開催

○ 議事要旨

昨年12月に開催した3県部会(新潟・富山・石川)からの報告等を踏まえた意見交換を行い、「誇り」「頼もしさ」「楽しさ」をキーワードに産学官が一致団結して、地域づくりの歴史を伝える講座、生徒の保護者対象の現場見学会、意見交換会など、来年度も様々な取り組みを進めていく計画を関係者で合意しました。

○ 配付資料

- 議事次第 (49KB)
- 配席図・出席者名簿 (167KB)
- 規約改正(案)について (415KB)
- 各県部会の議事概要(主な意見等) (415KB)
- 建設界における情報共有 (3933KB)
- 新潟県部会における具体の取組み (635KB)
- 富山県部会における具体の取組み (430KB)
- 石川県部会における具体の取組み (465KB)



PAGE TOP



北陸建設界の担い手確保・育成推進協議会において、設立主旨、規約が承認され、協議会を設立しました。

○ 配付資料

- 📎 議事次第 (101KB)
- 📎 出欠表 (137KB)
- 📎 設立趣旨 (190KB)
- 📎 規約・名簿 (160KB)
- 📎 建設界をとりまく情勢について (1226KB)
- 📎 各機関の取組み (469KB)
- 📎 北陸地方整備局等の取組み (12,846KB)
- 📎 各機関の採用活動の取組み (144KB)
- 📎 学生等が建設界に求める情報 (599KB)
- 📎 今後の取組方針(案) (171KB)
- 📎 学生等に伝わるコンテンツ (202KB)
- 📎 協議会の進め方(案) (191KB)



Copyright(C) 2016 北陸地方整備局 All Rights Reserved.
本サイトに掲載されている記事・写真・図表などの無断転載を禁じます。

新潟工業高等学校の保護者と現場見学会及び意見交換会を実施

【活動履歴】 活動履歴

平成27年10月31日(土)、建設(新潟県建設業協会、建設コンサルタント協会北陸支部、新潟県測量設計業協会)・学(新潟工業高等学校)・「官」の3者が連携し、新潟工業高等学校土木科の保護者10名を対象に現場見学会&意見交換会を実施しました。意見交換会には、同校のOBの方々をパネラーとして迎え、建設界への就職した経緯などお話を頂きました。参加した保護者の方からは、「建設業はこれから有望な業種なのか」、「安定して仕事があるのか」など、建設業界の将来性についての質問がありました。

終了後のアンケートでは、建設界への理解が深まったという回答を得ることができました。

現場見学会



○阿賀野川河川事務所
六郷堤防浸透対策工事



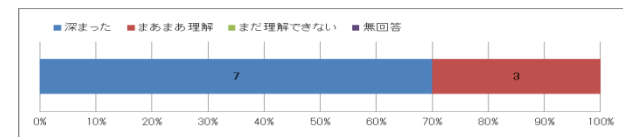
○ネクスコ東日本
磐越自動車道 吉津トンネル工事

○現場見学会での感想

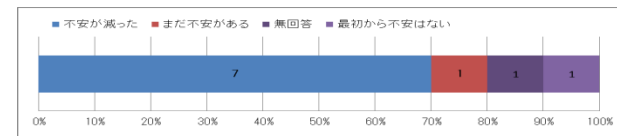
- ・普段見ることのできない現場を見学できて良かった
- ・現場が整然としているのが印象に残った
- ・土木についての仕事に理解を深めることができた
- ・見学したことを、どのように子どもに伝えるかが大変だと思った

アンケート(保護者10名)

(1) 本日の会に参加されて、建設界に関する理解が深まりましたか。



(2) 本日の会に参加されて、お子様を建設界に入職させることについて



アンケート結果では、7割の方が建設界に関する「理解が深まった」と回答し、また建設界に入職させることについて7割の方が「不安が減った」との回答を頂き、建設界への理解を深めていただくことができました。

意見交換会



意見交換会の状況

○意見交換会での主な発言

- ・建設業はこれから有望な業種なのか、安定して仕事があるのか
- ・高卒の採用はあるのか
- ・在学中に取得しておく資格あるか
- ・高卒で就職した方がいいのか、大卒で就職した方がいいのか
- ・公務員の選択肢が増えた

【活動履歴】 インターンシップ情報

平成28年度 インターンシップに関する学生受け入れ情報等について(新潟県内)

(H28.7.7現在)

所在地		機関・企業名	大学・高専等の区分	受入可能人数	受け入れ時期(期間)	募集の〆切	問い合わせ先	ホームページへのリンクアドレス等	実習内容	備考
県名	市町村名									
新潟県	柏崎市	株式会社植木組	大学・高専	未定	8月17日～8月31日 上記の内の1日間 (日程・日数は応相談)	2016年7月31日	【本社総務部人事課】 ●住所: 945-8540 新潟県柏崎市新町2-8 ●電話番号: 0129-419-288 ●Eメール: ueki-jinji@uekigumi.co.jp	【マイナビ2018】 https://job.mynavi.jp/18/pc/corpinfo/display/Internship/index?corpId=53607&optNo=DOrl2 【当社HP】 http://www.uekigumi.co.jp/	施工管理業務体験(土木・建築)	
新潟県	新潟市	株式会社加賀田組	大学・大学院・高専・専門学校	2	8月1日(月)～9月24日(金) 1日～14日(平日のみ)	9月10日(金)	株式会社加賀田組 管理本部人事部 野島宛 TEL: 025-247-8188 E-mail: jinji@kagata.co.jp	http://www.kagata.co.jp/	・建設業(総合建設業)、加賀田組についての説明 ・現場見学(実習1日の方) ・現場での施工体験(実習2日以上の方) * 実習場所が現場となるため、所在地と異なる場合があります。	インターンシップ 実習保険に加入可能な方
新潟県	新潟市	鹿島建設(株)北陸支店	大学	若干名	主に7～9月 随時	—	鹿島建設(株)北陸支店 管理部総務グループ 内藤グループ長 025-243-3763	http://www.kajima.co.jp/	実際の建設現場での業務を経験してもらう。 【専攻】土木、建築施工、建築設備、機械・電気 他	
新潟県	妙高市	㈱熊谷組		1～2名	7月・8月・9月 2週間程度	希望日の1ヶ月前迄	㈱熊谷組北陸支店土木部 石川県金沢市広岡2丁目13番5号 MHM金沢ビル2F 〒920-8721 電話 076-208-3195		上越自動車道の4車線化事業の一環として、中之郷IC～上越高田IC間の観音平トンネル工事下り線L=2.125mの施工を行う工事の内の、明かり構造物(橋台 6基、橋脚 1基、PC上部工23m)の施工一式を経験する	受け入れ時期は夏休みを想定しております。
新潟県	新潟市	㈱熊谷組		1～3名	7月・8月・9月 2週間程度	希望日の1ヶ月前迄	㈱熊谷組北陸支店建築部 石川県金沢市広岡2丁目13番5号 MHM金沢ビル2F 〒920-8721 電話 076-208-3238		RC造14階建てのマンションの現場で高層RC造建築物の躯体工事の進め方、品質・工程管理を経験する	受け入れ時期は夏休みを想定しております。
新潟県	未定	清水建設(株)北陸支店	大学生 大学院生	未定	2016/9/5 2016/9/14	2016/7/10	清水建設インターンシップ事務局 住所 東京都中央区京橋二丁目16-1 電話 03-3538-9888(平日10:00～18:00)	http://www.shimz.co.jp/event/index.html#event110	◆建設業界・清水建設について学ぶグループワーク◆建設現場を中心とした概要説明(1日の業務の流れなど)◆先輩社員によるパネルディスカッション◆技術研究所見学◆現場実習※11月にフォローアッププログラム有	80名の選考通過できた、北陸支店管内の大学出身者が対象となります。他県の現場となる場合もあり
新潟県	新潟市	大成建設株式会社	大学・大学院	1	8月～9月の間で 2週間を限度とする	未定	北信越支店営業部 岩佐 電話025-247-1191	http://www.taisei.co.jp/	信越線新潟駅付近高架化天神尾工区(作)にて実習。	
新潟県	新潟県内 当社事業所	第一建設工業(株)	大学	2名程度	8月中旬 9月中旬	7月31日	第一建設工業(株) 社員・業務サポート本部人事キャリア開発部 インターンシップ担当 田口 電話 025-241-8111 jinji@daiichi-kensetsu.co.jp	http://www.daiichi-kensetsu.co.jp/	鉄道工事等の現場体験(予定) ①鉄道近接工事の概要紹介、②鉄道土木工事の施工管理業務、③軌道工事の管理業務、④その他、民間工事(マンション等)の現場あり	時期や期間、実習場所は 弊事業所内とします。 相互に相談の上決定します。
新潟県	新潟市	㈱福田組	大学、高専、 高校	若干	8月中旬～9月中旬	7月31日	総務人事部まで電話またはメールでお問い合わせください。025-266-9119、recruit@dws.fkd.co.jp	http://www.fkd.co.jp/ 【リクナビ】 https://job.rikunabi.com/2018/company/r862600026/internship/	建設工事現場での施工管理業務の実習	
新潟県	新潟市	㈱本間組	大学	2～3名	8/22～9/16 うち1～2週間	7月末	人事部人事課 加藤克人 TEL: 025-229-8210 Mail: jinji@honmagumi.co.jp	http://www.honmagumi.co.jp/	土木・建築施工管理職体験(測量業務、品質監理、工事写真撮影・整理、安全管理、工事書類作成補助 等)当社職員の補助役として実際の工事現場で実習していただきます。	
新潟県	新潟市	(株)廣瀬	大学、高専、 専門、高校	各2	7月上旬～12月上旬 2～5日間	10月31日(月)	土木事業部 横山まで電話または、メールでお問い合わせ下さい。025-377-1503(土木直通) tsunehiko-y@n-hirose.co.jp	http://www.n-hirose.co.jp/	土木工事現場の施工管理業務を体験 (各現場及び時期により実習内容は異なります) 実習期間は2～5日間で要相談	3～4現場で受入が可能です
新潟県	上越市	田中産業(株)	大学、高専、 専門、高校	2	8月上旬～9月下旬 5日間	8月上旬	土木部 池田 又は総務 塚田まで 025-525-3000	http://www.tanaka-ind.co.jp/	土木・建築の施工管理に関する業務 ・会社概要、事業紹介、建築・土木現場見学 ・専門とする建築・土木の現場にて施工管理を体験 ・測量、CAD、日常管理書類の作成など	

平成28年度 インターンシップに関する学生受け入れ情報等について(新潟県内)

(H28.7.7現在)

所在地		機関・企業名	大学・高専等の区分	受入可能人数	受け入れ時期(期間)	募集の〆切	問い合わせ先	ホームページへのリンクアドレス等	実習内容	備考
県名	市町村名									
新潟県	長岡市	㈱中元組	大学、高専、専門	3	随時 5日間	随時	総務部小黒まで電話またはメールでお問い合わせ下さい。0258-75-3151、somu@nakamotogumi.co.jp	http://www.nakamotogumi.co.jp	河川、道路、圃場等の工事現場の管理業務を体験	
新潟県	上越市	西田建設(株)	大学、高専、高校	2	7月上旬～8月下旬	6月30日(木)	総務部高橋まで電話でお問い合わせ下さい。電話:025-534-2445	http://nishida-const.co.jp	土木工事現場の監理業務を体験	
新潟県	魚沼市	伊米ヶ崎建設(株)	大学、高専、専門、高校	2	7月上旬～10月下旬 5日間	8月31日(水)	採用担当迄お問い合わせ下さい。025-792-1230 saiyou@imegasaki.co.jp	http://www.imegasaki.co.jp	土木・建築工事現場の監理業務を体験	期間については都合に合わせて調整可能です。
新潟県	十日町市	㈱村山土建	高校	未定	7月下旬～8月上旬	随時	管理本部山本まで電話でお問い合わせ下さい。025-752-3721	http://www.murayamadoken.com/	土木工事現場の管理業務を体験	
新潟県	上越市	㈱牛木組	大学、高専、専門、高校	2	7月上旬～9月下旬 2日間	8月31日(水)	総務部までお問い合わせ下さい。担当:牛木 025-537-2316	http://www.usikigumi.co.jp	土木または建設工事現場の管理業務を体験	
新潟県	新潟市	(株)小川組	大学、高専、専門、高校	3	随時 3日間	随時	総務部小柳まで電話またはメールでお問い合わせ下さい。0250-22-1700、koyanagi@ogawagumi.com	http://www.ogawagumi.com/	土木、建築、設備工事現場の施工管理体験	
新潟県	上越市	(株)澤井商事	高校	3	7月上旬～8月上旬	6月30日(木)	総務部まで電話でお問い合わせ下さい。025-532-2345		土木工事現場の監理業務を体験	
新潟県	南魚沼市	(株)カネカ建設	大学、高専、高校	2	10月上旬～11月上旬 未定	未定	総務部まで電話でお問い合わせ下さい。025-782-1473	http://k-kaneka.co.jp/kensetu/	土木または建築工事現場の施工管理実習	
新潟県	胎内市	㈱小野組	大学・高専	2	8月上旬～8月下旬	7月15日(金)	管理部総務課まで電話またはメールでお問い合わせください。0254-43-2123、soumu@ono-gumi.co.jp	http://www.ono-gumi.co.jp/	土木・建築工事現場の施工管理実習(現場によって実習内容は異なります)	
新潟県	新潟市	㈱水倉組	大学、高専、専門	3	7月上旬～8月下旬 3～5日間	6月30日(木)	総務部までお問い合わせ下さい。(水倉) 0256-72-2371	http://www.mizukura.co.jp/	土木または建築工事現場の施工管理実習	
新潟県	三条市	小柳建設(株)	大学、高専、高校	3	7月中旬～9月中旬	随時	総務部人事課堂谷まで電話でお問い合わせ下さい。0256-32-0006	http://n-oyanagi.com/	先輩社員との座談会、土木・建築現場の施工内容の説明、見学、現場内における写真撮影・整理、測量等 ★期間や内容をご相談に応じます。どうぞお気軽にご連絡ください★	
新潟県	長岡市	(株)中越興業	大学、高専、高校	4	8月中旬～9月中旬 3日間	7月末	管理本部 野上 0258-27-0710 nogami-taday@chuetsukogyo.co.jp	http://www.chuetsukogyo.jp	土木・建築工事現場の監理業務を体験	
新潟県	新潟市	エヌシーイー株式会社	大学、高専、高校	3	7月上旬～8月下旬 4日間	6月30日(火)	総務部 八木まで 電話連絡願います。025-285-8540	http://www.nceinc.co.jp	CAD操作の基本練習・構造物計画の実習・完成構造物の見学・維持管理の実習	
新潟県	新潟市	開発技建株式会社	大学、高専、高校	5名程度	7月下旬～9月下旬 3日間	9月16日(金)	マイナビ、リクナビに情報を掲載しております。お急ぎの方は総務部 樋浦まで電話(025-245-7131)または、メール(saiyo@khgk.co.jp)でお問い合わせ下さい。	http://www.khgk.co.jp	道路、橋梁、河川等に関わる調査・計画・設計を体験してもらいます。CADを使用した設計業務やデータ解析業務など、複数の体験メニューを用意しております。	
新潟県	新潟市	株式会社キタック	大学、高専、工業高校	2	7月上旬～8月下旬	6月下旬	総務部まで電話(025-281-1111)またはメール(soumu@kitac.biz)でお問い合わせください。	http://kitac.co.jp/	技術部での調査・設計に関する実務を体験する	
新潟県	新潟市	(株)構造技研新潟	大学、高専、高校、専門学校	2	7月上旬～8月下旬 未定	6月30日(火)	総務課小柳までメールでお問い合わせください。ni.soumu@kozogiken-niigata.co.jp	http://www.kozogiken-niigata.co.jp/	設計部での実務体験及び現場実務体験	

平成28年度 インターンシップに関する学生受け入れ情報等について(新潟県内)

(H28.7.7現在)

所在地		機関・企業名	大学・高専等の区分	受入可能人数	受け入れ時期(期間)	募集の〆切	問い合わせ先	ホームページへのリンクアドレス等	実習内容	備考
県名	市町村名									
新潟県	新潟市長岡市	㈱ナルサワコンサルタント	大学、高専	新潟市2名 長岡市2名	7月上旬～8月下旬 3日間	受入期間中随時	総務部・笹川まで電話または、メールでお問い合わせください。025-282-2070 m-sasaga@narusawa-net.co.jp	http://www.narusawa-net.co.jp	道路、河川、土木構造物等の現地調査、診断、計画、設計業務を体験	
新潟県	新潟市上越市	㈱ナルサワコンサルタント	大学、高専	新潟市2名 上越市2名	7月上旬～8月下旬 3日間	受入期間中随時	総務部・笹川まで電話または、メールでお問い合わせください。025-282-2070 m-sasaga@narusawa-net.co.jp	http://www.narusawa-net.co.jp	測量業務の現場実務及び成果取りまとめを体験	
新潟県		新潟県土木部 県内関係地域機関	大学、高専、高校	14名程度	7月下旬～9月下旬 2週間	6月13日(月)	監理課企画調整室まで電話または、メールでお問い合わせください。025-280-5383、 ngt080010@pref.niigata.lg.jp	http://www.pref.niigata.lg.jp/dobokukannri/1356807230671.html	職員の補助業務(調査、測量、設計、管理パトロール、施工監理等)を体験	
新潟県	新潟市	新潟市土木部土木総務課 (東部・西部地域土木事務所)	大学、高校	大学2 高校5	7月上旬～8月下旬 大2週間・高2日間	概ね6月下旬	土木総務課まで電話または、メールでお問い合わせ下さい。025-226-3006、somu.pw@city.niigata.lg.jp		道路測量(実習)等、現場実務を体験	
新潟県	新潟市	新潟市建築部 (住環境政策課、建築行政課 公共建築第1課、2課)	特になし	4	8月上旬～9月下旬 5日間	6月29日(水)	総務部人事課まで 025-226-2493	http://city.niigata.lg.jp/shisei/saiyo/interhip/jinji_interhip2016.html	・建築関係法令等の説明 ・建築設計図書作成 ・公共施設工事の現場見学	
新潟県	長岡市	大原技術(株)	大学、高専、専門学校	1	7月上旬～8月下旬 1週間	6月30日(木)	総務営業部までメールでお問い合わせください。 info@ohara-g.co.jp	http://www.ohara-g.co.jp/	測量、土木設計、CADによる作図等の実習	
新潟県	新潟市妙高市	(株)アルゴス	大学、高専、専門学校	2	7月上旬～8月下旬 1週間	6月30日(木)	総務部久保まで電話または、メールでお問い合わせください。0255-72-3448 argos@argos-net.co.jp	http://www.argos-net.co.jp/	測量業務の現場実務、土木設計に関する実務を体験	
新潟県	上越市	(株)梨本測量社	大学、高専、高校	2	7月上旬～8月下旬 5～10日間	6月30日(木)	総務 池内まで電話または、メールでお問い合わせください。0255-522-5228 xyz@ruby.ocn.ne.jp	http://www.xyz-nashimoto.sakura.ne.jp/	測量業務の現場実務を体験	
新潟県	長岡市	高橋調査設計(株)	大学、高専等	2	8月中旬～8月下旬 5日間	7月15日(金)	総務課中村まで電話または、メールでお問い合わせください。0258-34-1331 takacho@takacho.co.jp	http://www.takacho.co.jp/	測量・土木設計(道路・都市計画等)・CADによる作図等を体験	
新潟県	新潟市	(株)ナカノアイシステム	大学	2～3	8月3日～8月7日 1週間	7月21日(木)	企画部長崎まで電話または、メールでお問い合わせください。025-284-2100 nagasaki@nais21.co.jp	http://www.nais21.co.jp	三次元レーザ計測実習、統合型GIS企画書作成実習	
新潟県	新潟市	(株)山田設計	大学、高専、高校	2	7月上旬～8月下旬 1週間	6月20日(月)	技術部櫻井まで電話または、メールでお問い合わせください。0250-22-4753 fronto@yamada-sekkei.jp		測量業務の現場実務を体験	
新潟県	新潟市	旭調査設計株式会社	大学、高専	1	7月上旬～8月下旬 1週間	6月30日(火)	地質調査部、栢森(かやもり)まで電話またはメールでお問い合わせください。025-245-8345、 ui.kayamori@asahi-cs.co.jp	http://www.asahi-cs.info/	ボーリングや孔内試験等の現場体験と得られたデータの整理・解析	
新潟県	新潟市	旭調査設計株式会社	大学、高専	2名以内	夏休み 10日間程度(連続)	6月30日(木)	総務部北見まで電話または、メールでお問い合わせください。025-245-8345、hr.kitami@asahi-cs.co.jp	http://www.asahi-cs.info/	設計図作成、数量計算等の補助作業及び現場見学	
新潟県	新潟市	株式会社村尾技建	大学、高専	2	8月上旬～ 9月下旬 10日間	6月30日(木)	経営企画室 日沖まで、電話またはメールでお問い合わせください。025-284-6100、 hioki@muraogiken.co.jp	http://www.muraogiken.co.jp	地質調査業務に関する全般的内容について、実地実習を含めた研修	
新潟県	新潟市	株式会社興和	大学、高専、専門、高校	2名程度	7月下旬～12月下旬 1～2週間(調整可)	随時	総務課 南雲まで電話または、メールでお問い合わせください。025-281-8811 ms-nagumo@kowa-net.co.jp	http://www.kowa-net.co.jp	技術部門(調査・室内試験・設計・施工管理等)における実務体験	
新潟県	新潟市	(株)新協地質	大学、高専、高校	2	7月下旬～8月下旬 5日間	7月8日(金)	総務部 五十嵐まで電話または、メールでお問い合わせください。 025-383-1771、shinkyoo@shinkyoo-chishitsu.co.jp	http://www.shinkyoo-chishitsu.co.jp	地質調査業務に関する実務を体験	

- [HOME](#)
- [会社概要](#)
- [事業案内](#)
 - [地図調製・印刷](#)
 - [地理調査](#)
 - [写真測量](#)
 - [GIS関連業務](#)
- [トピックス](#)
- [加盟団体](#)
- [お問い合わせ](#)
 - [アクセス](#)

宮城県仙台市立東仙台中学校会社見学

公開日:2016年10月26日(水)00:19

5月11日(水)、宮城県仙台市立東仙台中学校の生徒7名が当社を訪問し、社内を見学しました。

イントロでは、当社の業務内容や取り扱う地図の説明をはじめ、身近なガイドマップから普段目にしないような海図、航空図まで幅広い種類の地図を見ていただきました。その後、実際に地図を編集する作業を見学したり、地理調査技術のひとつである空中写真の実体視を体験したり、色々な角度から地図に触れ合っていました。完成品の地図は普段見ることはあってもそれが作られるまでの過程を見たことがない彼らは、興味津々な様子で熱心に社内を見て回りました。

地図が彼らにとって、より身近なものになると良いですね。

見学風景



パソコン上での地理調査について説明を受けています。



実体鏡を使って空中写真を立体的に見る生徒たち。

- [前へ](#)
- [次へ](#)

当ホームページの地図画像は、著作権を有する機関等の許可を受けて掲載しております。よって地図画像データの掲載、再配布はお断りします。
Copyright © 2014 KOKUDOUCHIZU CO.,LTD. All Rights Reserved.

[Joomla template](#) created with Artisteer.

特定非営利活動法人 学校サポートセンター

トップ

活動目標

組織案内

学校支援活動

Q&A

教育情報



SSCニュース

バックナンバー：2016

知らない名前の会社で訪問学習 生徒がBtoBの企業の存在を知る瞬間 2016/10/13

生徒にとって、消費者を対象にした製品を持つ企業ではなく、主に企業を対象にした製品やサービスを提供している、いわゆるBtoBの仕事をしている企業は、事前学習をするまで名前も事業内容も未知の存在です。

このほど化学品原料を供給されている企業で生徒が訪問学習を行いました。本社会議室で会社説明ビデオを観た後、社員の皆様から自社の製品がどのような分野・業種の何に使用されていて、どのような役割を果たしているのか、などについて説明を受けました。

また自社の強み、自信がある技術や品質についての熱心なお話も聞きました。生徒たちは事前に会社について調べた上で訪問しましたが、それでも学ぶことの多くが初めてだらけの学習です。
「今まで皆さんが製造される製品がいろいろな分野で使用され、すごく大きな役割



SSCサポートメモ

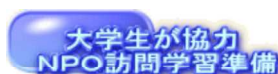
バックナンバー：2016

「法の日」週間記念行事でイベント開催 法務省の東京・霞が関庁舎 2016/9/25

法務省・最高検察庁は10月1日(土)、東京・霞が関の法務省庁舎において、今年も法の役割や重要性、法務省の仕事を子どもたちに知ってもらうためのイベントを開催します。

普段立ち入る機会がない法務省でのイベントです。法務省西門(赤れんが棟側)で受付。プログラムには事前申し込みが必要なもの(検察官による模擬取り調べ実演、法の日落語会、模擬裁判など)と、当日自由に参加できるプログラムがあります。

また、当日は20階の談話室が開放され(12時～13時30分)、皇居方面の景色を見ることができます。詳しくは法務省ホームページをご覧ください。



特定非営利活動法人 学校サポートセンター

[トップ](#)
[活動目標](#)
[組織案内](#)
[学校支援活動](#)
[Q&A](#)
[教育情報](#)


- » 学校サポート体系
- » サポートスケジュール
- » 総合的な学習サポート
- » キャリア教育入門
- » スキルアップ学習講座一覧
- » **企業訪問学習**
- » ロジカルシンキング講座
- » マナー講座
- » キャリア教育用教材制作
- » 大学・専門学校訪問

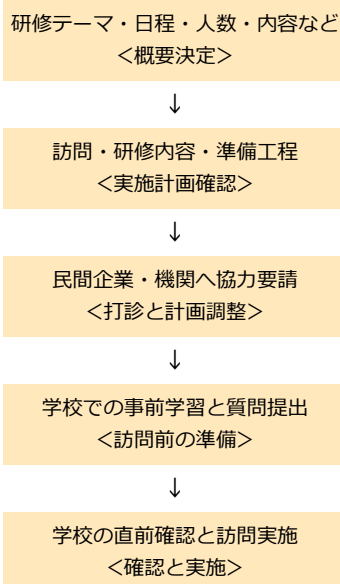
企業訪問学習

企画姿勢

- 日本の優れた企業や大学、多様な職業の存在はすばらしい教育資源です。
 - これらの教育資源を活用した「中学生・高校生のキャリア教育」をコーディネートします。
 - キャリア教育旅行でのキャリア学習研修活動をサポートします。
 1. 学校サポートセンターは企業や学校、専門家などのすばらしい教育力の協力を要請します。
 2. キャリア教育をサポートして、企業など学習協力者の負担を減らし教育の可能性を広げます。
- 受け入れ先企業や学校・施設に対しては、側面からのサポートによって教育貢献活動の負担を軽減するための支援を行います。日本が有する優れた企業の教育力を提供しやすい環境を生み出します。
- これらの活動に関わるスタッフとして、ビジネス経験、人生経験が豊富で幅広い人的ネットワークを持つ経験者の協力を得ます。

[▲ページTOPへ](#)

実施までの流れ



[▲ページTOPへ](#)

高等学校の訪問先と学習内容例

業種	学習内容
コンビニチェーン本社	商品の仕入れと販売、時間帯・立地・季節による販売の工夫、商品陳列の工夫、照明や店舗デザインの工夫、新製品のマーケティング、新ビジネスの展開
ファストフード本社	ファストフードビジネスの仕組み、フランチャイズについて、商品開発と市場ニーズ、接客マナー、食材へのこだわり
証券会社・保険会社	経済活動と株式、株を通して見る経済、株式と国際化、求められる人財について保険と仕組み、保険の種類、社会変化と保険商品の開発、理系も多い多彩な人財
大手ソフト会社	ソフト開発の流れと組織、最新のソフトの機能、インターネットとソフト開発のニーズ、世界を結んだ連携とこれからのソフト開発
ホテル	ホテル内業務と職種、ホテルの接客サービス、ホテルの仕事（宿泊・飲食・宴会ほか）、リゾートホテルのサービスとエンターテインメント・演出

建設会社	日本の代表的建物と美しさ、公共建造物と社会インフラ、建物に求められる機能・役割と設計、建設会社の組織と仕事、建設と環境・バリアフリー、建物の機能・景観
パソコン・IT企業・通信	インターネットと商品・サービス、インターネットを使ったビジネス、携帯電話会社の仕組みと組織、広告宣伝、インターネットの可能性とリスク
商 社	商社の役割、日本の国際化と商社活動、最近の商社の役割、業務と求められる人財、国際貢献と商社

▲ページTOPへ

事前学習について

学校でのご準備は、

1. 企業での訪問体験を有意義に行うため、事前学習を十分に行っていただきます。
2. 事前学習を十分に行うことで、子どもたちの活動を主体的な学習にさせていただきます。
3. キャリアデザイン基礎学習、訪問先についての学習、マナー学習の3講座があります。(オプション)
4. 学校の学習計画に合わせたキャリア教育の企画・講師派遣も行っています。(オプション)

▲ページTOPへ

事前学習内容

講座テーマ	概要
1.キャリアデザイン基礎学習	キャリアデザインの大切さを理解します。 キャリアデザインの概要、目的、方法などについて学習して研修旅行の位置づけを明確にします。 自分の夢とそのための準備・努力を理解し、研修を意義あるものにしましょう。
2.訪問先学習	訪問する企業・専門家・学校などについての理解を十分に行います。 貴重な訪問時間を大切に、十分な研修にするためにも事前の知識が大切です。 事前学習は受け入れていただく訪問先へのマナーでもあります。
3.マナー講座	マナーは出会いの最も大切な最初のコミュニケーションです。 体験研修、インターンシップ、進学・就職などマナーが大事になる場面が数多くあります。 マナーは相手への感謝や思いやりです。講座を通じて基本マナーを学びます。

▲ページTOPへ

Copyright©2005-2016 特定非営利活動法人 学校サポートセンター All Rights Reserved.

2016年6月15日

国土地図株式会社

代表取締役社長 稲垣秀夫 様

特定非営利活動法人 学校サポートセンター

多摩本部：東京都武蔵村山市大南 4-21-1-5202

電話 (042) 565-2212 FAX (042) 565-0616

http://npossc.net/ mail:

訪問学習ご協力のお願い

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご厚誼にあずかりまして有難うございます。いつもご協力くださいまして感謝申し上げます。

つきましては、石川県立金沢錦丘中学校生徒の訪問学習活動へのご協力のご検討を宜しくお願い致します。

同校は中学・高校の県立一貫校です。自分の将来の職業について考えるキャリア教育に取り組んでおり、東京での修学旅行の機会に普段訪問できない素晴らしい民間企業、公共機関等を訪問して会社の仕組みやお仕事の社会的役割、製品・サービスの特徴についての学習活動を行います。

訪問に際しましては、①会社概要、②貴社の地図事業・サービスとそれらの用途のご説明、③地図制作のお仕事の概要と流れ、④森林等の現地での測量の仕事内容、⑤会社として地図のお仕事へのこだわり、などについてお話いただければと考えております。

事前に質問を整理してご提出致します。

全体が約 20 カ所に分かれて訪問学習を行う計画です。

大変お忙しい時期とは存じますが学習へのご協力を宜しくお願い申し上げます。

敬具

—記—

【訪問学習概要】

日 時／ 2016年10月20日(木)10時00分～11時30分
学 校 名／ 石川県立金沢錦丘中学校(かなざわにしきがおか ちゅうがっこう)
担当教諭／ XXXXXXXXXX
〒921-8151 石川県金沢市窪6丁目218番地
TEL: 076-241-8404
FAX: 076-241-8415
人 数／ 3年生6名予定 全体117名の内の1グループ
事前学習／ 事前学習を実施する予定です。
依 頼 状／ 後日、学校から校長名の依頼状を提出いたします。
※生徒名、質問、当日連絡先は改めてご連絡いたします。

以上

2016 年 6 月 22 日

国土地図株式会社

代表取締役

稲垣 秀夫 様

石川県立金沢錦丘中学校

校 長



訪問学習への御協力お願い

拝啓 貴社ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご厚誼にあずかりまして厚く御礼申し上げます。

つきましては、先般NPO学校サポートセンターを通じまして、本校生徒の学習活動に対するご協力のお願いを差し上げましたが、下記内容でのご協力をお願い申し上げます。

今回の学習活動は、生徒が様々な企業・機関を訪問して事業内容や日々のお仕事について学び、仕事の役割及びやりがいを理解する絶好の機会と期待しております。

事前学習にも力を入れ、充実した学習活動になるよう準備を進めさせていただきます。

大変お忙しい時期とは存じますが、皆様のご協力を宜しくお願い申し上げます。

敬具

—記—

<学習活動内容>

◇訪問日時／ 2016 年 10 月 20 日（木）10 時 00 分～11 時 30 分

◇訪問先住所／ 新宿区中落合 3 丁目 29 番 10 号 野澤ビル 5 F

◇担当教諭／

◇学校住所及び電話・Fax／

石川県金沢市窪 6 丁目 218 番地

電話 076-241-8404 Fax 076-241-8415

◇人 数／ 3 年生 6 名

◇生徒名／ 生徒の事前質問と生徒名は後日合わせてお送りします。

*当日の連絡先は、直前にご連絡いたします。

以上